

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	埼玉県長瀬射撃場
指定管理者	株式会社秩父開発機構
評価対象年度	令和5年度
施設所管課	みどり自然課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の 安心・安全、 平等利用の 確保	安全性の確保	A	銃砲及び火薬類の安全な取扱いを継続して利用者に呼びかけてきた結果、事故等は1件も発生しなかった。引き続き、利用者へ安全配慮の喚起を行っていく。
	法令等の遵守	A	長瀬射撃場設置条例に基づく管理運営に当たるとともに、銃砲刀剣類所持取締法、火薬類取締法その他関係法令を順守している。
	平等利用の確保	A	施設利用許可の審査基準を定め、適切に運用している。
施設の設置 目的の達成	事業の実施	A	射撃場主催の「長瀬射撃場杯」、銃砲刀剣類所持等取締法に基づく教習射撃及び技能講習を適切に実施した。
	利用状況	B	7,318人【目標人数12,000人】 大規模改修による3か月の全面休館や、長瀬射撃場で開催されていた複数の学生射撃大会が他の射撃場に移ったことなどにより目標利用者数を大きく下回り、対目標値61%、対前年比69%であった。
	適切な管理の 履行	A	指定管理協定書及び事業計画に沿った管理が適切に履行されている。また、利用状況に応じた適切な人員配置が行われている。
	財産の適切な 管理	A	建物・設備の修繕及び県有備品の管理が適切に行われている。
利用者サービス の向上	サービス内容の向上	A	建物・設備の修繕及び県有備品の管理が適切に行われている。
	利用者の満足度	A	地元宿泊施設と連携して営業案内をホームページに掲載するなどサービス向上に努めている。
総合評価		A	施設を適正に管理・運営している。

特記事項	特に評価すべき点	利用者に対し、丁寧で誠実な対応を心がけ、利用者から高い満足度の評価を得ている。設備の保守、修理、清掃を徹底し、利用者の安全安心につながっている。
	次年度に向けて 改善が望まれる点	大会主催者、団体代表などと積極的に折衝し、大会利用、合宿利用に向けた働きかけを強化すること。